

面的評価支援システム

操作マニュアル（別冊）

国土地理院
基盤地図情報
変換編

Ver 5.3.0

令和7年7月



環境省 水・大気環境局 モビリティ環境対策課

はじめに

「面的評価支援システム操作マニュアル（別冊）国土地理院 基盤地図情報変換編」は、国土地理院のHPよりダウンロードした基盤地図情報の地図データを、「面的評価支援システム」用に変換するツールの使用方法についてまとめたものです。

目次

I	地図データの変換.....	5
1	変換前準備.....	6
2	変換ツール一式.....	7
2-1	Microsoft Visual J# 2.0 セットアップ.....	8
2-2	変換ツールの画面遷移.....	9
2-3	「面的評価支援」用フォーマット変換.....	10
2-4	基盤地図データの削除.....	12



I 地図データの変換

1 変換前準備

変換を行う前に、以下のデータを準備する必要があります。

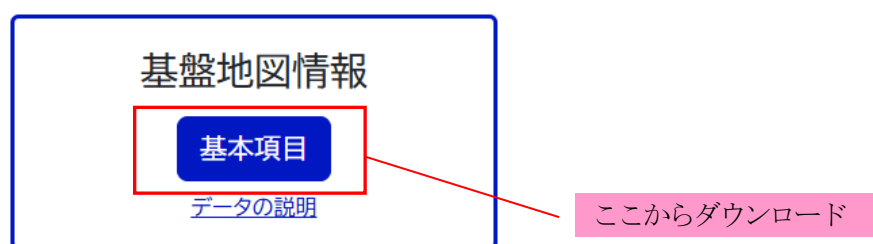
表 1-1 必要なデータ

No.	項目	内容	備考
1	地図データ	基盤地図情報 平成 26 年 7 月 31 日以降版	JPGIS(GML)形式
2	変換ツール一式	基盤地図情報を「面的評価支援システム」用フォーマットに変換するソフト	「国土地理院」HP よりダウンロード

(1) 地図データ

国土地理院の HP より、基盤地図情報をダウンロードします。※1 ※2

<URL : <https://service.gsi.go.jp/kiban/app/>>



注 意

※1) 基盤地図情報ダウンロードサービスは、**利用者登録制**です。

※2) 基盤地図情報は基本測量成果です。

利用の際には、測量法に基づき、測量成果の複製又は使用の申請が必要となる場合があります。詳しくは HP の**利用規約**をご覧ください。

図 1 基盤地図情報ダウンロードページ

表 1-2 基盤地図情報種類

No.	データ種類	備考	No.	データ種類	備考
1	標高点	1/25000 のみ	13	河川区域界線	1/2500 のみ
2	等高線		14	河川堤防表法肩法線	
3	行政区画界線	1/2500 のみ	15	建築物の外周線	1/2500 のみ
4	町字界線	1/2500 のみ	16	建築物	1/2500 のみ
5	行政区画	1/25000 のみ	17	道路縁	1/2500 のみ
6	行政区画代表点	1/25000 のみ	18	道路構成線	1/2500 のみ
7	町字の代表点	1/2500 のみ	19	道路域分割線	1/2500 のみ
8	海岸線		20	道路域	1/25000 のみ
9	水涯線	1/2500 のみ	21	道路区分面	1/25000 のみ
10	水域	1/25000 のみ	22	道路区域界線	1/2500 のみ
11	水部構造物線	1/2500 のみ	23	軌道の中心線	1/2500 のみ
12	水部構造物面	1/25000 のみ			

2 変換ツール一式

■基盤地図情報変換ツールの機能

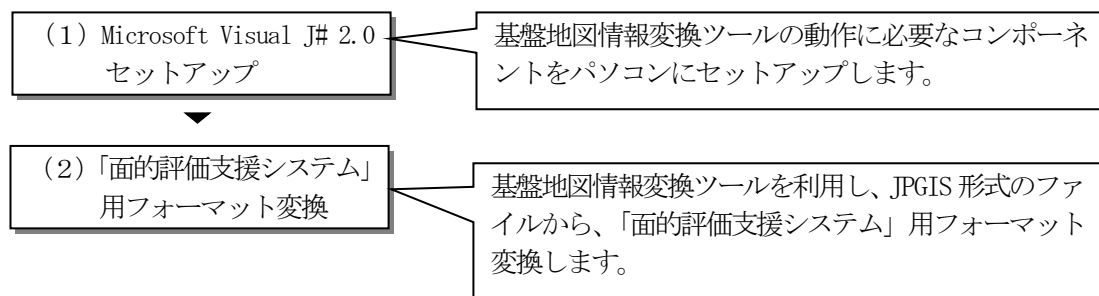
変換ツールは、以下の機能を提供します。

- ①「基盤地図情報」の変換。
- ②新規地図環境、及び既存の地図環境へのインストール。
- ③既存の地図環境からの基盤地図の削除。

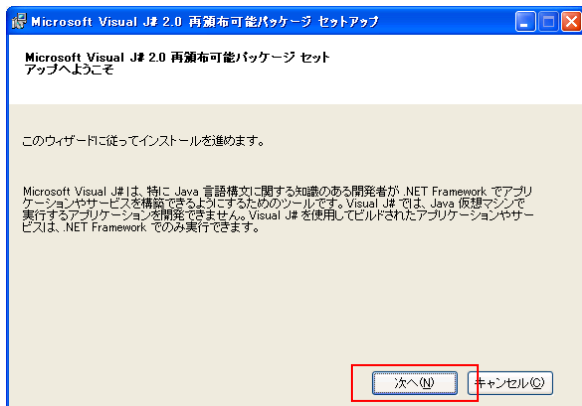
表2 基盤地図情報変換ツールのファイル構成

フォルダ、ファイル構成
FGDCnv — FGDCnv.exe — FGDDReader.dll — MapCache.dll — MapCalc.dll — MapClient.dll — MapCommon.dll — MapData.dll — MapFigure.dll — MapInfo.dll — MapLayer.dll — MapRemote.dll — MapView.dll — FGDCnvConfig.xml — FGDDTemplate.xml — MapInfo.mdb — FGDD25000.mdb — TdJGD.par — FGDCnvSettings.ini — Log — YYYYMMDDhhmm.log Visual J# 2.0 ランタイム — vjredist.exe

■作業フロー

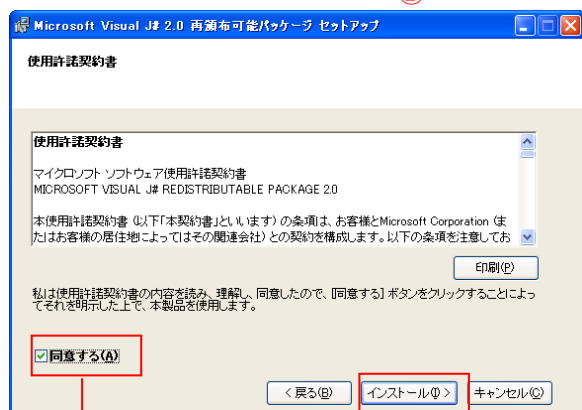


2-1 Microsoft Visual J# 2.0 セットアップ

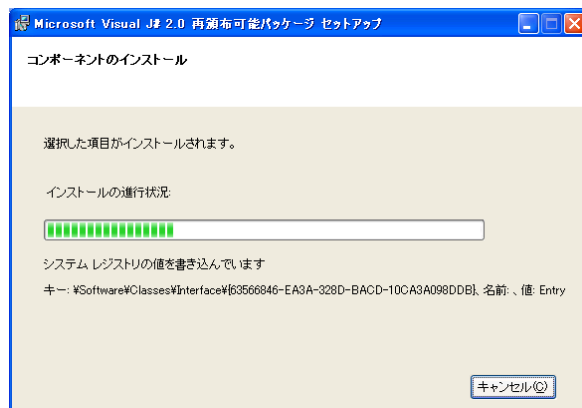


① 「Visual J# 2.0 ランタイム」フォルダ内の「vjredist.exe」を実行します。

② **次へ(N)**を選択します。



③ 「同意する(A)」をチェックし、**インストール(I) >**を選択します。



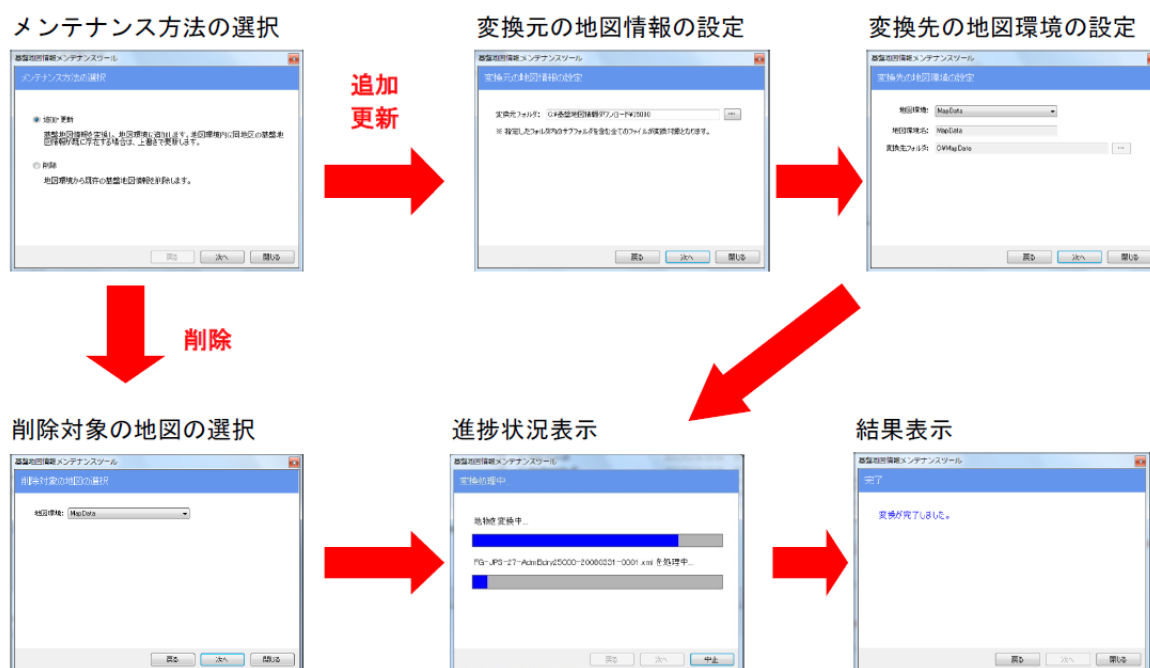
④インストールが開始します。



⑤ **完了(F)**を選択し、インストールを完了します。

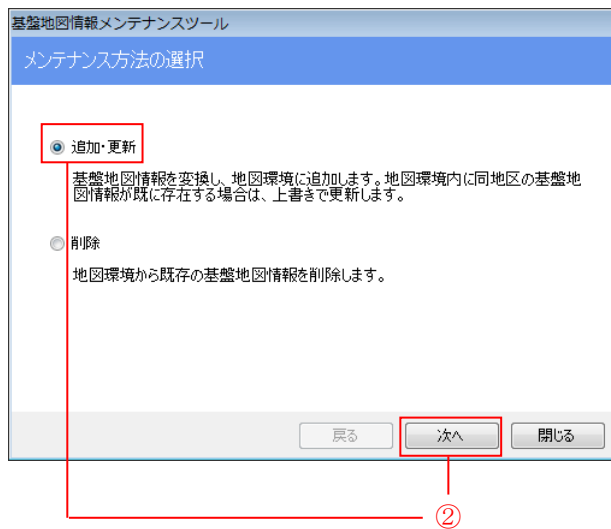
2-2 変換ツールの画面遷移

ウィザードの画面遷移の流れは以下のとおりです。



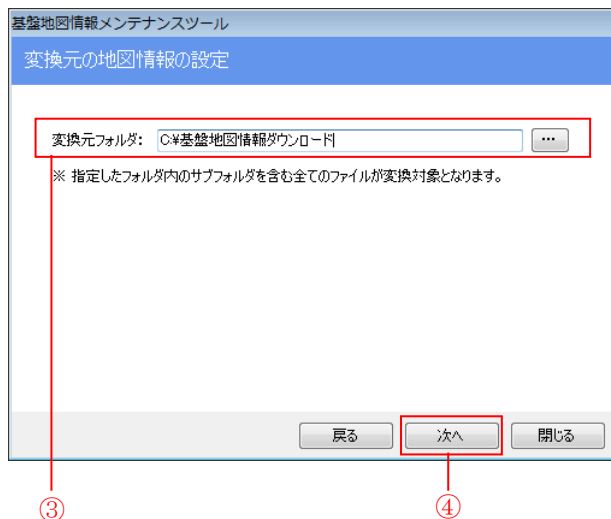
- ・各画面で[次へ]ボタンを押下した際には、矢印で示す次の画面に遷移します。
- ・各画面で[戻る]ボタンを押下した際には、矢印で示す前の画面に遷移します。
- ・[結果表示]画面で[戻る]ボタンを押下した際には、[メンテナンス方法の選択]画面に遷移します。

2-3 「面的評価支援」用フォーマット変換



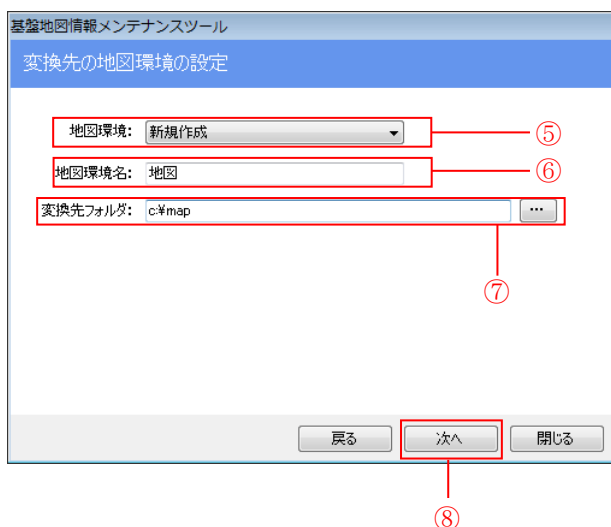
①「FGDCnv」フォルダ内の「FGDCnv.exe」を実行します。

②「追加・変更」を選択し、**次へ**を選択します。



③国土地理院のHPよりダウンロードした地図データが格納してあるフォルダを指定します。

④**次へ**を選択します。

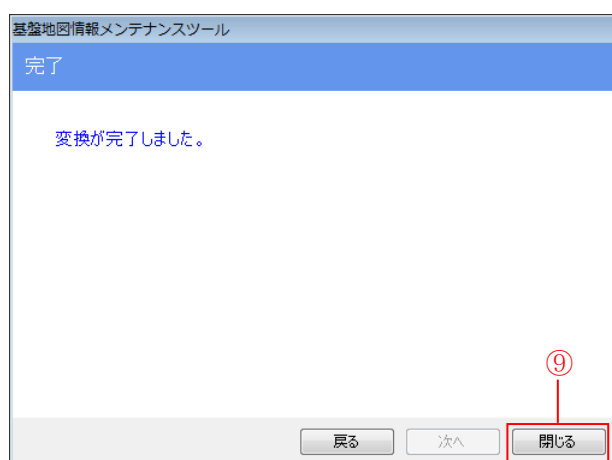
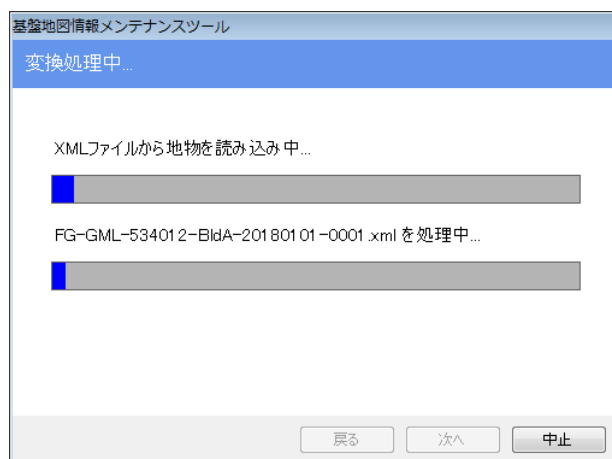


⑤地図種類には、インストール済みの地図環境のリストが表示されます。新規に地図環境を作成する場合には、「新規作成」を選択します。既存の地図環境に地図データを追加する場合には、追加する地図環境を選択します。

⑥地図環境名を入力します。（新規作成時のみ）

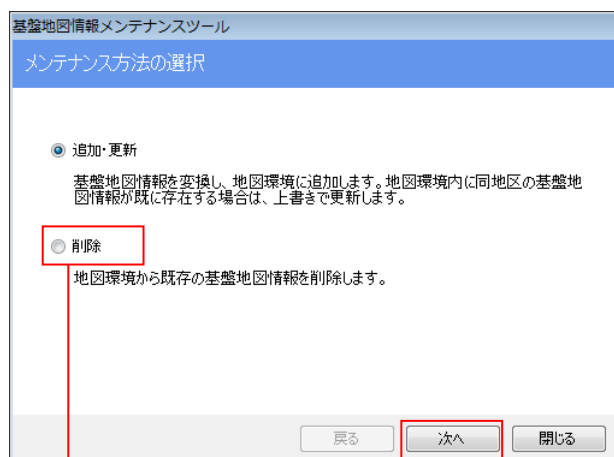
⑦変換先フォルダを指定します。（新規作成時のみ）

⑧**次へ**を選択します。



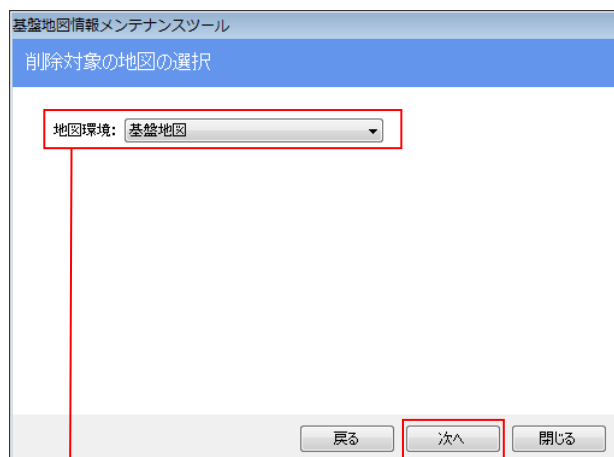
⑨閉じるを選択し、変換を完了します。

2-4 基盤地図データの削除

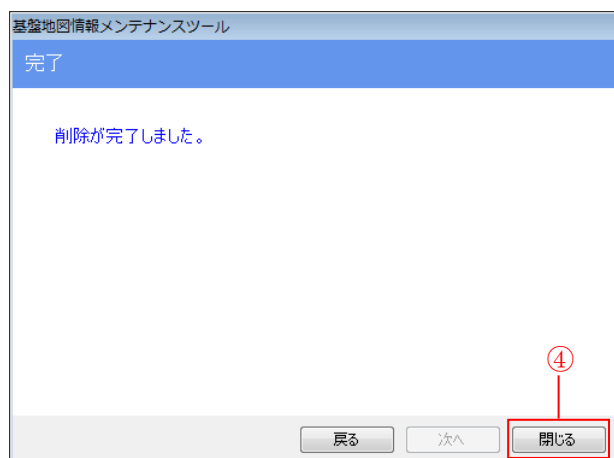


①「FGDCnv」フォルダ内の「FGDCnv.exe」を実行します。

②「削除」を選択し、**次へ**を選択します。



③削除する地図環境を選択し、**次へ**を選択します。



④**閉じる**を選択し、削除を完了します。